

2022年9月27日

スポーツクライミング 第5期 JMSCA パリオリンピック強化選手 選考について

1. 権限の所在

JMSCA オリンピック強化選手を選考する最終的な権限は公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会（以下「当協会」という。）にある。選手の選考は、以下の基準に基づき、強化委員会が推薦し、常務理事会で承認することによって決定する。

2. パリ 2024 オリンピックにおける強化目標及び選考方針

- (1) パリ 2024 オリンピックにおいて金メダルを含む複数メダルを獲得することを目的とし、国際競技大会で決勝進出などの経験を持つ選手を選考する。
- (2) 国際競技大会において単種目またはコンバインド種目で戦える競技力を持つ可能性のある選手を世界ランキング上位者または国内外の大会の上位者から選考する。

3. 選手の義務

- (1) 法令、当協会及び関係団体が定める規程やルールを遵守すること。
- (2) 強化委員会が JMSCA パリオリンピック強化選手に対し指定した大会・合宿・練習会・研修会等に可能な限り参加すること。
- (3) その他、強化選手としての自覚を持ち、強化委員会の指示等に応直に対応すること。

4. 第5期 JMSCA パリオリンピック強化選手について

- (1) 第5期 JMSCA パリオリンピック強化選手は2022年11月1日から2023年3月31日までの期間を対象とする。

第5期 JMSCA パリオリンピック強化選手については、当協会登録選手規程に従い A 登録をしている選手の中から、以下の基準により選出し、各種目において基準となる実績によって以下のようにランク分けをおこなう。

【コンバインド種目（リード & ボルダリング）】

| ランク | 基準となる実績 | 選手への特典 |
|-------|------------------------------------|------------------------------------|
| S ランク | ① IFSC-AC クライミングアジア選手権 ソウル 2022 コン | ・強化合宿、強化練習会などに最優先で参加でき、交通費・宿泊費等を補助 |

| | | |
|-------|---|--|
| | バインド種目 1 位 ② 第 5 回コンバインドジャパンカップ西条 1 位 ③ IFSC クライミングワールドカップ B&L コンバインドいわて盛岡 2022 で 3 位以内 | する |
| A ランク | <u>リードまたはボルダリングの IFSC クライミングワールドカップ 2022 で 3 位以内 ※</u> | 強化合宿、強化練習会などに優先的に参加でき、交通費・宿泊費等を補助する |
| B ランク | ① 第 5 回コンバインドジャパンカップ西条 2 位～3 位 ② IFSC クライミングワールドカップ B&L コンバインドいわて盛岡 2022 で 4～6 位 | 対象とする強化合宿、強化練習会などに参加でき、交通費・宿泊費等を一部補助する |

※ 順位がより上位の選手から順に大会派遣選手などを選出する

【スピード種目】

| ランク | 基準となる実績 | 選手への特典 |
|-------|--|--|
| S ランク | IFSC または JMSCA が主催・共催・公認するスピード種目の大会において、 <u>男子 5.390 秒以内、女子 7.290 秒以内</u> の記録を持つ選手 | 強化合宿、強化練習会などに最優先で参加でき、交通費・宿泊費等を補助する |
| A ランク | IFSC または JMSCA が主催・共催・公認するスピード種目の大会において、 <u>男子 5.590 秒以内、女子 7.590 秒以内</u> の記録を持つ選手 | 強化合宿、強化練習会などに優先的に参加でき、交通費・宿泊費等を補助する |
| B ランク | IFSC または JMSCA が主催・共催・公認するスピード種目の大会において、 <u>男子 5.790 秒以内、女子 7.890 秒以内</u> の記録を持つ選手 | 対象とする強化合宿、強化練習会などに参加でき、交通費・宿泊費等を一部補助する |

※記録は、IFSC または JMSCA が主催・共催・公認するスピード種目の大会を対象とする（期間：2022年3月～2023年1月末）

5. その他

IFSC ルールの変更等があった場合には、選手選考基準も準じて改定をおこなう場合がある。